

ウイルスにうつる人を増やさないようにするために ～ 北海道と札幌市に住むみなさまへ ～

日本でウイルスにうつる人が増えています。北海道と札幌市に住む人は、ウイルスをうつらないように気を付けているので、今は、ウイルスにうつっている人はまだ少ないです。しかし、変異株（新しい種類のウイルス）が少しずつ増えています。

札幌市では、病院に来る人が増えて、とても忙しくなっています。これからウイルスにうつる人がもっと多くなったら、交通事故や急な病気になったときに、病院に行けないかもしれません。

これから、日本でウイルスにうつる人が増えないようにし、そして、安心してワクチンを受けられるようにするため、今がとても大事なときです。

北海道と札幌市に住むみなさまには、今までと同じように、ウイルスにうつらないようにすること（例：マスクや手洗い）をきちんと続けてください。お願いします。

1 札幌市の中では、必要なときだけ出かけましょう

出かける前に、どこに行くか、何をすることを確認し、ウイルスにうつらないかどうかを考えましょう。5月14日まで、札幌市の中で、必要なとき以外、出かない、他の市や町、村にも行かないでください。

2 ウイルスにうつらないようにするためにすること（例：マスクや手洗い）をしましょう

変異株（新しい種類のウイルス）は、今までのウイルスよりうつりやすいと聞きますが、今までと同じことをしてください。

マスクをすること、手を洗うことや消毒すること、ウイルスを広げないための行動を、これからもしっかりとしてください。

3 食べたり飲んだりするとき ウイルスにうつらないようにしましょう

食べたり飲んだりするとき、マスクを外して、飛沫が飛ぶことで、ウイルスにうつるリスクがあります。まわりの人にうつさないために、食べるときは、4人より少ない人数にしましょう。長い時間集まったり、たくさんお酒を飲んだり、大きい声で話さないようにし、人と話すときはマスクをつけてください。ウイルスにうつらないようにするための行動をしっかりとってください。

北海道知事 鈴木直道

札幌市長 秋元克広